

目 次

◎会議録第1号（7月23日）議案説明・質疑

開 会	4
日程第1 会議録署名議員の指名	4
日程第2 会期の決定	4
日程第3 町長あいさつ	4
日程第4 議員提出議案第3号 JR北伊予駅自由通路及び周辺整備 事業調査特別委員会の設置について	5
追加日程第1 会議録署名議員の指名	6
閉 会	13

平成26年松前町議会第1回臨時会会議録

平成26年7月23日第1回臨時会は、松前町役場議場に招集された。

応招議員は、次のとおりである。

1 番 稲 田 孔	2 番 稲 田 輝 宏	3 番 加 藤 博 徳
4 番 寺 下 武	5 番 八 束 正	6 番 藤 岡 緑
7 番 村 井 慶太郎	8 番 早 瀬 武 臣	9 番 松 本 一二美
10 番 澤 田 登代一	11 番 岡 井 馨一郎	12 番 伊 賀 上 明 治
13 番 三 好 勝 利	14 番 木 下 淳	

不応招議員は、次のとおりである。

な し

出席議員は、次のとおりである。

出席議員は、応招議員の14名である。

欠席議員は、次のとおりである。

な し

地方自治法第121条の規定により会議事件の説明のため本会議に出席した者は、次のとおりである。

町 長	白 石 勝 也
副 町 長	栗 田 哲 志
副 町 長 (防災担当)	中 矢 博 史
教 育 長	永 見 修 一
保健福祉部長	高 橋 昌 志
産業建設部長	伊 賀 上 晃
総 務 課 長	金 子 知 芳
財 政 課 長	升 田 年 紀
財 政 課 技 監	瀧 本 精 一
税 務 課 長	島 田 恵 介
国体準備室長	塩 梅 淳
福 祉 課 長	大 政 哲 志

町民課長	久津那延幸
保険課長	久津那良幸
健康課長	山本有三
まちづくり 課長	玉井信二
産業課長補佐	近藤俊彦
上下水道課長	忽那俊幸
会計課長	松岡芳弘
学校教育課長	岡本明
社会教育課長	富田徹

本会議に職務のため出席した者は、次のとおりである。

議会事務局長	大政博文
議会事務局 書記	仙波晴樹

平成26年松前町議会第1回臨時会

議事日程表 No.1

平成26年7月23日(水) 午前11時00分 開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 町長あいさつ

日程第4 議員提出議案第3号 JR北伊予駅自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会
会の設置について

上程 提案理由説明 質疑 討論 採決

追加日程第1 会議録署名議員の指名

午前11時0分 開会

○議長（三好勝利） ただいまから平成26年松前町議会第1回臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

報告がございました。

徳居課長から欠席の届けが提出をされております。代理に近藤課長補佐が出席をしております。よろしくお願いをいたします。

~~~~~

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（三好勝利） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、松前町議会会議規則第118条の規定により、議長が指名をします。

9番松本一二美議員、10番澤田登代一議員、以上兩名を指名いたします。

~~~~~

日程第2 会期の決定

○議長（三好勝利） 日程第2、会期の決定の件を議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、先ほどの議会運営委員会で協議の結果、本日1日限りといたします。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（三好勝利） 異議なしと認めます。したがって、本臨時会の会期は本日1日限りと決定をしました。

~~~~~

#### 日程第3 町長あいさつ

○議長（三好勝利） 日程第3、町長あいさつを行います。

白石町長。

○町長（白石勝也） 議長の御指名により御挨拶を申し上げます。

四国地方では、平年より2日遅く、今月の20日に梅雨明けが発表されました。また、日本列島には広い範囲で夏の強い日差しが照りつけ、各地で高温注意情報が発表されるなど、酷暑の夏を迎えました。住民の皆様におかれましては、体調を崩されないよう、暑さ対策に万全を期していただきたいと思います。

本日の臨時会は、JR北伊予駅自由通路整備事業の調査特別委員会の設置について審議するため、地方自治法第101条第3項の規定に基づいて招集をしたものであります。慎重な御審議をよろしくお願い申し上げまして、私の挨拶といたします。

○議長（三好勝利） 町長の挨拶を終わります。

~~~~~

日程第4 議員提出議案第3号 JR北伊予駅自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会の設置について（上程、提案理由説明、質疑、討論、採決）

○議長（三好勝利） 日程第4、議員提出議案第3号JR北伊予駅自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会の設置についてを議題とします。

地方自治法第117条の規定により伊賀上明治議員及び松本一二美議員の退席を求めます。

（12番伊賀上明治議員「議長、異議あります。説明を求めます」の声あり）

退席をお願いいたします。

（12番伊賀上明治議員「説明を求めている」の声あり）

退席をお願いいたします。

（9番松本一二美議員「異議あり。理由がわかりません」の声あり）

地方自治法第117条の規定により抵触をされておりますので、退席をお願いいたします。

（「退場を」の声あり）

退席をしていただいて、地方自治法第117条の議員必携に載っておりますから、退場をして勉強をしていただきたい。退場をよろしくお願いします。

（12番伊賀上明治議員「異議あり」の声あり）

以上です。

（8番早瀬武臣議員「議長」の声あり）

退席をお願いします。

（8番早瀬武臣議員「明確な理由もなしに退席をする必要はありません」の声あり）

退席をお願いいたします。

暫時休憩をいたします。

午前11時6分 休憩

午前11時55分 再開

○議長（三好勝利） 休憩前に引き続き議会を再開いたします。

2名、伊賀上議員、松本一二美議員の除斥をお願いします。

（12番伊賀上明治議員「議長、1点だけ発言してかえさせてください。このやり方は議長権限の濫用、議会議場の私物化、そ

のほかにございません。後でゆつくり法的な手続をとりたいと思います。以上です」の声あり)

[12番 伊賀上明治議員 退場]

[9番 松本一二美議員 退場]

○議長(三好勝利) ただいま会議録署名議員が1名となりました。会議録署名議員の指名を行います。

本日の日程に追加し、追加日程第1として日程の順序を変更し直ちに議題とすることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(三好勝利) 異議なしと認めます。したがって、会議録署名議員の指名を日程に追加し、追加日程第1として議題とすることに決定しました。

~~~~~

#### 追加日程第1 会議録署名議員の指名

○議長(三好勝利) 追加日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

松前町議会会議規則第118条の規定により、議長が指名を行います。

11番岡井馨一郎議員を指名します。

~~~~~

○議長(三好勝利) それでは、提案理由の説明を求めます。

14番木下淳議員。

○14番(木下 淳議員) 議員提出議案第3号J R北伊予駅自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会の設置について、上記の議案を別紙のとおり松前町議会会議規則第14条の規定により提出する。

平成26年7月23日。

松前町議会議長三好勝利様。

提出者、松前町議会議員木下淳、賛成者、同村井慶太郎、同寺下武、同加藤博徳。

提案理由。

J R北伊予駅自由通路及び周辺整備事業は、多額の事業費を要する事業であるが、これまでの取り組み及び関係機関との協議状況等、明確になっていないことがあり、これらが明確にならなければ適切な判断ができない。

そのために、当該事業の事実関係を調査することを目的にJ R北伊予駅自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会を設置するものである。

J R北伊予駅自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会の設置について。地方自治法第109条及び松前町議会委員会条例第5条の規定により、次のとおり特別委員会を設置するものとする。

名称、ＪＲ北伊予駅自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会。目的、ＪＲ北伊予駅自由通路及び周辺整備事業に関する事実関係の調査を目的とする。設置期間、前項の調査研究が終了するまで。なお、閉会中も審査することができる。委員の定数は全員の14名。付託事項、議会は本特別委員会に対し、目的に規定する事項を付託する。

以上でございます。

○議長（三好勝利） 提案理由の説明を終わります。

質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（三好勝利） 質疑なしと認めます。

討論はございませんか。

早瀬議員。

○8番（早瀬武臣議員） 私は、ＪＲ北伊予駅自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会設置に反対の立場で討論をいたします。

北伊予駅自由通路は、ＪＲ貨物基地周辺整備の一環として平成15年、周辺地域の強い要望もあり、検討されてきました。地元としても同時に、すぐ新協議会を立ち上げ、地元の総意としてその計画実現に向け、県、町、ＪＲ関係機関と一緒に取り組んできたところがございます。平成25年設計委託、町道認定、ＪＲとの協定書締結を経て、本年6月議会に基礎工事となる予算計上が上程されました。熱心かつ深い質疑応答、議論がされましたが、否決という結果に相りました。

今まで北伊予駅周辺は、東西が遮断され、物理的にはもちろん、精神的に大きな壁となっておりましたが、自由通路ができることにより西からのＪＲへの乗降はもちろん、東西の住民にとりましては安全・安心にいつでも気楽に往来ができ、より一層の一体感、深い交流、きずなが築かれるものと思います。また、地域周辺のみならず、対外的にも影響を及ぼすものであり、松前町全体の底上げ、発展に貢献できるものであると考えます。一日でも早い着工、完成を願うものであります。

今まで県、町、ＪＲ関係機関、地域が一体となり、営々と構築してきました信頼関係を今後ともに継続され、特に松前町は一日も早く予算を再上程していただき、今まで十分な説明もされてきましたが、より一層の丁寧な説明責任を、また強い信念で各関係機関と交渉し、できる限りの費用圧縮、安全対策等々、努力していただけるものと確信をしております。

調査特別委員会設置は、一からのスタートであると同時に時間的な余裕もなく、意義はないものと考えております。何より、これから行政、議会、住民が一体となって強く推進していくことが最善であると考えます。この自由通路は、地元周辺の長年の悲願であり、

まさに名実ともに地域の夢のかけ橋となることを強く熱望するものです。

以上の観点から、私は調査特別委員会設置に反対するものです。議員各位におかれましては御賛同いただきますようお願いいたしまして、反対討論といたします。

なお、先ほど議長の権限により、伊賀上議員、松本議員が除斥されました。確かに地方自治法に認められておる議長の権利ではあるかと思いますが、その議長の除斥の判断理由というのが全くもって間違っております。除斥の理由に値しません。ですから、私はこの後、採決を言う段階になりましたときには、こういう状態では採決の権利は放棄させていただきます。

以上で反対討論を終わります。

○議長（三好勝利） ほかにございませんか。

澤田議員。

○10番（澤田登代一議員） 私はこういう会をつくって、もう一度議員でいろんなことを調査してやってみたらどうだろうかという提案をした者の一人として、意見を申し上げます。

今回の事業は、かなりの予算を伴います。この予算も私たち議員にとっては、いつの間に、どの時間にどの協議をされたのか、全く私どもとしてはうわさでは聞いておりましたけれども、町が主体となってする事業と聞いたのは、つい1年ほど前であります。そういったいきさつを私たちは知って、その後に判断をすべきじゃないかと思いますので、まず自由通路とか、町道とかといった話になるまでの過程を知る必要があるかと思います。それが1つ。

それから2つ目に、地域の要望とありますが、地域っていうのをどの時点のどの部分を判断されておいでなのか。要望書も見ておりませんし、神崎全員のあるいは出作全員の要望なのか。その要望の中身も、ないよりはあるほうがいいんじゃないかというような要望なのか、4億円、3億5,000万円かけても必要な要望なのかという部分を十分に地域の方々にそういう意見を聞いて、その後に必要ならば当然やるべきであろうと思います。

そういう部分を私たちなりに理解をして、その出作あるいは神崎以外の松前町民からいろんなことを聞かれたときに、やっぱり自信を持って答えられる部分を判断した後に、その人たちに説明をし、その人たちも納得していただけるような事業にしたい。決してこの自由通路反対ということで検討委員会を立ち上げておるわけじゃありませんので、そういう流れを十分に知って、松前町として必要な事業であるかどうかという部分も、ある意味理解をした後に判断をしていく必要があるんじゃないかということで、私はこういう会をつくったらと提案いたしました。

ですから、こういう松前町主体の事業になったという理由、地域の要望の中身がもっともっと、私が聞く範囲では出作でも神崎でも、それだけ金が要るんならなということも聞

かんことはありません。ですから、そういう部分ももっともっと知る必要がありますし、年間の90億円の中で4億円を使うという、松前町の実際に持ち出しは1億円余りでありましょうけれども、それが松前町全体に必要な事業かどうかというのも、ある意味理解をせにゃならんんじゃないかという思いで、さっき早瀬議員がゼロからのスタートじゃと言いましたけども、私はそうじゃない。現在、今どういう状況にあるかを調べて、私たちがなりに理解をした後に進めていっていただきたいという意味で、こういう委員会を立ち上げたらどうだろうかということで、私は提案した者の一人として、ぜひ早急に立ち上げて早急に方向づけをしたらというように思います。

ちょっと余談になりますけれども、先日の予算委員会で、町長がこの事業については費用対効果は考えてないというようなことをおっしゃいました。私は耳を疑いました。予算を立てて実行し責任を持っていかにかん人が、費用対効果を考えていない事業に1億円も金をかけるということを、町民が聞いたときに皆さん納得するだろうか。やはり1億円要ってもそれはやらかんないかな、やっとなよかたなという事業にせないかんと思うんですよ。

ですから、私はそういう部分を捉えると、私らに見えない何か力が加わっておるのかなと、町長もいたし方ない気持ちになっておるのかなというような勘ぐりをするような発言をされておりましたけれども、そこら辺も十分に整理をして、理事者も私どもも、また地域の方々も納得できる事業にしていく必要があるんじゃないかと思いますので、ぜひ検討委員会を立ち上げて、先ほど言いましたように地域の方々から聞かれても十分に説明ができ、また地域の方々もそれならばやっとなよかたのという事業にせんと、お金をかけた意味がないと、こないに思いますので、ぜひ立ち上げて早急に方向づけをすべき、引っ張ったり反対をするというのが目的ではありません。

当初1億5,000万円ということでしたから、できるだけそれに近い数字の部分で設計を変えるなり何なり、私どもが勉強をした範囲では、現状よりも方向を変えれば安い方法もあるよというようなことも聞き及んでおります。ですから、そういう意味の検討会という意味で理解をしていただいて、立ち上げて早急に方向づけをしていったらいいなと思いますので、この委員会の立ち上げについて一つ賛成ということで、意見を述べさせていただきます。

以上です。

○議長（三好勝利） ほかに討論ございませんか。

岡井議員。

○11番（岡井馨一郎議員） 議場も12時を過ぎまして、皆さんおなかも減ってきておる時間帯だと思いますけども、一言。私は、この北伊予駅自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会の設置については反対ということで討論させてもらったらと思います。

先ほどはその申請書類に相談役とかというような名前が出てるということで、議長権限で除斥という2人の議員さんが出ました。だが、果たしてそれがそうなのかどうかというところは、今後の検討課題だろうと思いますけども、果たしてそこまで強烈的な議長権限でやるべき問題であるのかどうか、そのあたりも今後検討もしていきたいし、なお議長としてもお考えをきっちりさせていただいたらと思います。

この問題は聞くところによりますと、10年、20年前からずっと出てきたと。そして、今度JRの鶴吉あるいは伊予市の上野のほうへ貨物基地とかそういうのもできるということ、周辺整備ということでの立ち上げということ、私も予算委員長をやっておりますので、先日の予算委員会では午後7時までかかって、結局一部修正というような形で予算を通しましたが、そういうような予算云々は、確かに最初言われていた1億5,000万円が3億5,000、8,000万円というような形で話がありましたけれども、ただそれもまだこれからですよというお話が理事者側からあったかと思えますけれども、それをとって高いからとか安いからというんじゃないくて、やはり理事者側からその都度、その都度話もありました。

特別委員会をつくってそういう話を聞くと、これもいいかもわかりませんが、それぞれの総務、産建常任委員会、あるいは予算決算常任委員会、あるいは全員協議会をまた別に開いていただいて、そういうところで話をするということ。ただ、自由通路反対に対しての、特別委員会設置についての賛成の議員の皆さんも大半がこの自由通路についてはつくっていいという、賛成のお言葉だったと思います。最初はそれも反対の方もおられましても、だんだん煮詰まってきて賛成だということでの。ただ、そしたらどこまでそれを調べてどうこうするんかということになりますと、私もちょっと理解しにくいところがあるんですけども、理事者側も懇切丁寧に話をされておりますし、そして我々も100%は納得しておりませんが、7、80%までは納得できました。

それで、これからなお詳細設計とか、あるいは予算組みとかいろいろ出てきた、その時点でなお一層理事者側と話し合いをしてということ。ただ、特別委員会をつくったからといって、これが予算関係の審議ができる問題でもありませんし、ただどういう状態だったかというようなことだけしか審議のしようがないと思いますので、ひとつそのあたりも皆さんの良識ある御賢察で、この自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会の設置については反対をということでお願いしたらと思います。私もこの設置については反対ということで申し上げます。どうもありがとうございました。

○議長（三好勝利） ほかにございませんか。

加藤議員。

○3番（加藤博徳議員） 私は、JR北伊予自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会の設置に賛成の立場で討論したいと思います。

先ほど来からいろんなお話が聞いているわけですが、私もこの自由通路及び周辺事業については、昨年からいろいろと理事者のほうへ質問をしとったわけですが、なかなか適切な答えが出していただけなかったというふうなことがございます。

例えば、詳細については図面が出てこない、出てこない中で判断せえというてもこれはできないわけです。いいとか悪いとか以前に、書類が出てこないからわからない。例えば、今回周辺のJRの貨物基地ができるというふうなことに對して、どういうふうな地域に迷惑がかかるんですか、その迷惑を教えてくださいという質問を何回もしてるんですが、出てこないんです。あえて私が自由通路を反対で言うとするわけじゃないんです。何が迷惑なんか、その代償としてこういうふうなことをしていただきますよというふうな説明をしてほしかったわけです。私は地域の方からそういう質問があるわけなんです。それに対して答えがないから説明のしようがない。ぜひそれをお願いしたいというふうなことを頻繁にお願いしておりました。

先ほど反対討論の中で、平成15年地域の強い要望がありましたというようなこともありましたけれども、実は強い要望があった前に、県がこの迷惑施設に対して環境影響評価表ができたのは平成19年であります。平成19年にできた環境影響評価表を見せてくださいと、どういう内容が迷惑あるんか見せてくださいというお願いをしたんですけど、見せてくれませんでした。ただ閲覧だけというふうなことでありました。それじゃわからんということで、インターネットに出てるやつを一品一品私今コピーしてるんですが、そういった中でいろんなふぐあいが出てきます。

先般の委員会の中で、理事者のほうから特別委員会ができれば全部資料を出すというふうなことがありました。そしたら委員会をつくって、ぜひこのいろんな質問していることについての資料を出していただきたいというふうなお願いをしたいわけでありまして。町民の大切な税金であります。町民全体が理解できるような進め方をしていけばいいんじゃないかと思っております。自由通路といいましても、今は階段でありますからお年寄りの方は通れません。そういったことを踏まえて、もう一度検討というか、いろんな論議を資料を出してほしいというふうな思いから、この自由通路特別委員会設置について賛成の立場で討論させていただきました。議員各位の賛成の同意を求めます。

以上です。

○議長（三好勝利） ほかにございませんか。

村井議員。

○7番（村井慶太郎議員） 先ほどから、この調査特別委員会、反対、賛成、結構疑義がありますが、私は賛成の立場で討論したいと思います。

今反対理由を述べたお二人ですか、ちょっと勘違いされることもあるんですけど、早瀬議員に至っては、予算決算委員会で否決したと、否決じゃないんですよ。議員

提出議案でそこを、その金額だけ削除してやったということで、否決したんじゃないですよ。それも全会一致ですよ。全員一致をもってこれが可決されたんです、議員提出議案が。それと、岡井議員が言われた予算にまで手を出すんかと、そういうとこじゃないんです、この特別委員会というんは。賛否が問えるものでもないんですよ。これ否決委員会なんか、そういうふうな捉まえ方をしとんかどうか知らん、そんなんじゃないんですよ。澤田議員が言われたように、調査する委員会なんです、ただの。事実関係を明確にしたいというだけで、何もこれを否決しようとか、そんなんじゃないんでやられとんやけど。

僕は本筋からいうと、予算決算委員会で修正案が出されて、全会一致をもって修正をしたんやと、ここですよ。ほいで、修正したからにはこういうふうな理由があるんで、提案理由の中にも木下議員が言われた、提案理由、こういうふうな理由でそれを全会一致で可決したんですから、こういう特別調査委員会を立ち上げるんはもう道理ですよ。反対するというんは、じゃあどうして予算決算委員会で反対せんかったんですか、全会一致で可決したでしょう。ちょっとここで反対する理由が私には全くもってわからない。本筋からいうと、予算決算の流れでいうと、全会一致でこういう特別委員会を立ち上げて、みんなで調査しようやと、事実関係を調べろやということなんです。

それと、早瀬議員が言われたように、理事者からの十分な説明があったということなんですけど、理事者からはそりゃ説明がありましたよ。でも、私らJRとか県に行って話聞くと、かなりの相違点があると。そういうことでこういう委員会立ち上げろということで、予算決算委員会でもそういうようなことで、全会一致やったと思うんですけど、ここに反対の議論があるんかなというんで僕はちょっと不思議に思ってるんですけど、私なりの考えを述べさせていただきました。皆さん、議員の各位におかれましては、御賛同賜りますようよろしくお願いします。

○議長（三好勝利） 討論はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（三好勝利） 討論なしと認めます。

採決を行います。

（8番早瀬武臣議員「議長、採決を放棄します」の声あり）

（5番八束 正議員「放棄します」の声あり）

議員提出議案第3号を原案どおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（三好勝利） 異議なしと認めます。したがって、本案は原案どおり可決をされました。

引き続き、JR北伊予駅自由通路及び周辺整備事業調査特別委員会委員の選任を行います。

暫時休憩をいたします。

午後0時25分 休憩

午後0時40分 再開

○議長（三好勝利） 本会議を再開します。

休憩中に選任しました特別委員会委員を事務局長に発表をさせます。

大政事務局長。

○議会事務局長（大政博文） それでは、特別委員会委員を発表いたします。

稲田孔議員、稲田輝宏議員、加藤博徳議員、寺下武議員、八東正議員、藤岡緑議員、村井慶太郎議員、早瀬武臣議員、松本一二美議員、澤田登代一議員、岡井馨一郎議員、伊賀上明治議員、三好勝利議員、木下淳議員。

以上、14名です。

○議長（三好勝利） お諮りします。

特別委員会委員の選任については、松前町議会委員会条例第7条第2項の規定により、ただいま事務局長が発表したとおり指名したいと思います。御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（三好勝利） 異議なしと認めます。したがって、特別委員会は事務局長が発表したとおり選任することに決定をしました。

次に、委員長及び副委員長を互選していただきましたので、その結果を事務局長に報告をさせます。

大政事務局長。

○議会事務局長（大政博文） それでは、委員長に澤田登代一議員、副委員長に八東正議員。

以上です。

○議長（三好勝利） 以上で報告を終わります。

除斥解除を行います。

伊賀上明治議員及び松本一二美議員の除斥を解除します。

〔12番 伊賀上明治議員 入場〕

〔9番 松本一二美議員 入場〕

○議長（三好勝利） 以上をもちまして本日の日程は全て終了しました。

これにて平成26年松前町議会第1回臨時会を閉会いたします。

午後0時43分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

松前町議会議長 三 好 勝 利

松前町議会議員 澤 田 登 代 一

松前町議会議員 松 本 一 二 美

松前町議会議員 岡 井 馨 一 郎